

令和8年3月号

鹿浜こども園だより



令和8年3月2日
足立区立鹿浜こども園
第一園舎 Tel.3855-4447
足立区鹿浜 5-25-11
第二園舎 Tel.3897-8515
足立区鹿浜 5-24-4-101
園長 澤田 好

少しずつ春の訪れを感じる季節となりました。園庭の梅の花が咲き、チューリップの芽が伸びてきたことにいち早く気づく子どもたち。一年間、用務職員はじめ職員が、園の自然を大事に育ててきてくれたことに感謝する一場面でした。

この一年で、子どもたちは心も体も大きく成長しました。友だちと力を合わせて遊ぶ姿、自分の思いを言葉で伝えようとする姿、苦手なことにも挑戦しようとする姿など、日々の積み重ねが自信へとつながっています。行事や当番活動、異年齢での関わりを通して、思いやりや協力する大切さも学んできました。

年長児は、いよいよ就学に向けての準備が本格的になっています。話を聞く姿勢や自分で身の回りのことを整える力、時間を意識して行動する力など、少しずつ「小学生になる心構え」が育ってきました。文字や数字への関心も高まり、ドッジボールの人数合わせやランドセルづくりからも、学ぶ楽しさを感じている様子が見られます。期待と少しの不安を胸に、それぞれが次のステップへ進もうとしています。

残りわずかな園生活の中で、友だちや保育者と過ごす時間を大切にしながら、すべてのクラスの子どもたちも自信をもって就学・進級できるよう支えていきたいと思えます。

保護者の皆さまには一年間、温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。子どもたちのこれからの成長を、引き続き見守っていきましょう。

園長 澤田 好

鹿浜こども園の教育目標

げんきなからだ
やさしいところ
かんがえるちから
心豊かで たくましい
「遊ぶの大好き・笑顔いっぱいの子ども」
を育てる

【行事予定】

3月	
3日(火)	ひなまつり
5日(木)	お別れ遠足(5歳児)
10日(火)	お別れ会(4・5歳児)
12日(木)	安全指導
13日(金)	身体測定(1~5歳児)
18日(水)	修了式(5歳児)
19日(木)	新入園児説明会
25日(水)	終業式(4歳児)
31日(火)	進級式
未定	避難訓練(予告なし訓練)

《3月の行事 連絡事項》

《修了式》18日(水) 10:00~ 5歳児
見送り 3、4歳児
5歳児がこども園の課程を修了いたします。詳細は別途お知らせします。
《終業式》25日(水) 4歳児
4歳児学年末の終業式です。標準服で登園してください。

《4月の行事 連絡事項》

《保護者会》
5歳児 4月16日(木) 15:30~16:30
4歳児 4月21日(火) 15:30~16:30
3歳児 4月22日(水) 15:30~16:30
2歳児 4月28日(火) 15:30~16:30
※年度初めの保護者会となりますので、都合をつけてご参加ください。

【3月 献立】

3日(火) ひなまつり給食
9日(月) 第二園舎リクエスト給食①
10日(火) 第一園舎リクエスト給食
18日(水) お祝い膳
30日(月) 第二園舎リクエスト給食②



ADACHI CITY



〈ひよこ組〉

友達と一緒にかくれんぼの様な遊びを楽しんでいました。お部屋の棚の後ろに隠れて、保育者や友達に見つからないようにしています。友達に「みつけた!」と言われると、大笑い。見つけてもらうことが嬉しかったようで、「かくれんぼしよ!」と何度も誘っていました。保育者が鬼の役をすると、ひそひそと「せんせい、くるかな?」「しー」などと楽しそうな声が聞こえてきます。

友達と同じ空間、同じ遊びを楽しもうとする気持ちを大切にしていきます。



ねらい

- 保育者や友達と同じ遊びを楽しみ、親しみを感ぜられるようにしていきます。
- 衣服の着脱や手洗いなど、できた喜びを保育者と味わい、次への自信に繋げていきます。

〈りす組〉

フープを繋げて電車に見立てて遊びました。「もっと長い電車にしよう」と友達と連結させて長い電車になったことを喜びながら遊んでいました。遊ぶ中で「もっとゆっくり歩いて」など自分の気持ちを言葉で伝える姿がありました。「どこに行く?」「ディズニーランドいこうよ!」とやり取りをしながら目的地を決めるなど、遊びの広がりも見られました。

思いを言葉にして伝える経験を大切にしながら、友達とやり取りすることを楽しんでいきます。



ねらい

- 思いを言葉にして友達との関わりを楽しめるようにしていきます。
- 身の回りのことを自分でやってみようとし、1人で出来た達成感を感じられるようにしていきます。

〈うさぎ組〉

第一園舎の工作室に行き、大きい子たちの作ったものを見て「これ作りたい」と話しています。製作の時に「ここを切りたい」などと話すことも増えてきました。今月は、はさみの使い方を個別で知らせながら、イメージしたものが作れる経験を積んでいきたいと思っています。

濡れたら着替える、鼻水が出たら拭くといった身の回りの清潔さを感じられるよう援助していきます。

4月から第一園舎での生活が始まります。子どもたちが期待を持って生活できるよう関わっていきます。



ねらい

- はさみの使い方を丁寧にらせていきます。
- 身の回りの清潔さを保つことができるように言葉をかけていきます。

〈ぱんだ・こあら組〉

お別れ会の相談をすると、「ホールだと狭いから走れないよね。」「何をしたら楽しいかな?」と今までの経験をもとに、また相手を思って考える姿に成長を感じました。大好きな歳児と過ごす時間を大切に、進級する楽しみや喜びを感じてほしいです。

少しずつ暖かい日も増えてきて、プールに氷が張らなくなったこと、チューリップの芽が少し伸びてきていることなどに気づき、季節の変化を感じて過ごしています。

季節の移り変わりを感じながら、友達と一緒に遊びや生活を作っていく経験を積んでいきます。

冬ならではの遊びもたくさん楽しみました。



こうしてみたらいいんじゃない?

ねらい

- 感じたことや考えたことを言葉で伝えたり、相手の言葉を受け入れたりしながら、伝え合う心地よさを感じられるようにしていきます。
- 進級する喜びを感じながら、好きな遊びや得意なことを増やし自信につなげていきます。

〈ぞう・きりん組〉

ドッジボールでは、子どもたちの中でルールを理解してきて、投げ方も上達してきたため、より白熱したゲーム内容になっています。さらに、楽しむだけでなく、始まる時に「よろしくお願いします。」や、終わった後に「ありがとうございました。」と挨拶をするようになり、年長らしさを感じる姿も見られるようになりました。

雪が降った日には、その珍しさに子どもたちは大喜びで、雪合戦をしたり雪だるまを作ったりと、思う存分楽しんでいました。

今月は季節の移り変わっていく中の自然に触れながら遊びを楽しんだり、仲間と一緒に遊んだり、遠足を楽しんだり、就学までの時間を大切にします。



ナイスゲーム!!

手袋だと雪がくっつくよ!



ねらい

- 友達との関わりを深め、自分たちで生活や遊びを進める楽しさを感じられるようにします。
- 修了を意識して、生活の見通しをもって活動に取り組めるようにします。

〈かぜのじかん〉

4・5歳が一緒に生活や遊びを重ねる中で

- 憧れる気持ち
- 頼られる気持ち
- 相手に合わせて関わろうとする気持ち

といった、異年齢ならではの関係が自然と育ってきました。

はじめは同じ遊びを『一緒の場所でしている』姿が多かった子どもたちも、今では『一緒にドッジボールやろう!』『次はこうだよ!』と声を掛け合いながら、遊びを広げたり、ルールを共有したりする姿が見られるようになっていきます。

一緒にいられる時間に限りがあることを子どもたちなりに感じながら、教え合い・助け合っている姿を大切にしていきます。



次は青色だよ!

これ、ハートにするね!



ねらい

- 教え合ったり、助け合ったりする経験を通して、友達と支え合う心地よさを感じられるようにします。